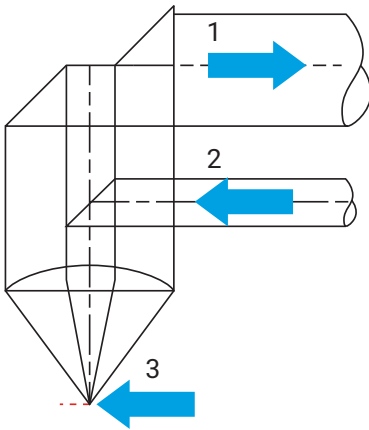




Agilent Cary 630 FTIR 用 拡散反射アクセサリ

粉末サンプルの測定がさらに簡単に



Cary 630 FTIR DRA の光学系図

1. 反射 IR 光
2. 入射 IR 光
3. サンプルポジション

Agilent Cary 630 FTIR 用拡散反射アクセサリ (DRA) は、粉末サンプルや固体サンプルの定量情報と定性情報を提供します。拡散反射法は、ATR 法よりも高感度な定量分析を可能とし、使いやすさも兼ね備えています。この手法は、粉末試料で高い品質と感度を得るために、従来から用いられています。DRA は Cary 630 FTIR 光学系での使用に最適化されており、高速かつ正確な高い感度での測定を実現します。ATR 法は最も簡単なサンプリング手法ですが、感度の調整が難しい場合もあります。拡散反射なら、サンプルに応じて KBr の比率を変更し、非常に広い範囲の濃度を測定できます。粉末サンプルを KBr 粉末と混合して必要な濃度に希釈してから、サンプルをサンプルホルダにロードします。マルチポジションのサンプルプレートには、拡散ゴールドリファレンススタンダードとオプションの拡散ポリスチレンディスクが含まれています。

特長

革新的 — Cary 630 FTIR 用 Agilent DRA は数秒で着脱でき、アライメントは不要です。

測定タイプ

- 垂直入射、拡散反射

サンプルトレイ

- 金およびポリスチレン反射標準
- 3つのサンプルカップ
- 10 mm のサンプルカップサイズ

波長範囲

- ZnSe ウィンドウで $5,100 \sim 600 \text{ cm}^{-1}$

詳しくはこちら：

[Cary 630 FTIR のホームページ](#)

直感的なソフトウェア — 日本語ソフトウェアにより操作のステップが簡単にわかります。色分けされた警告により、サンプルが仕様を満たしているかどうかを一目で確認できます。定性的なライブラリマッチングと定量的な解析の両方を処理できる多様性を備えています。ソフトウェアは、サンプルポジションのクリーニング時期を知らせる機能があるため、常に最高の状態で測定でき、品質の高い結果が得られます。

使いやすい — DRA で使用する 4 ポジションのサンプルホルダ (図 1) は、アクセサリの右側にあるスロットに収められます。ホルダの 1 つめのポジションには拡散反射金ミラーが含まれており、これはバックグラウンド収集に用いられます。他の 3 つのポジションは、KBr/サンプル混合物の充填に使用します。ホルダ内の戻り止めにより、どのポジションを測定中かを把握できます。

信頼性 — 現場で実証された堅牢な光学系システムが卓越した性能と再現性を実現。高温多湿な環境下でも、日々の分析において信頼性の高い結果が得られます。

コンパクト — ベンチスペースはわずか 4.8 cm × 7.4 cm、重量は 0.6 kg と軽量です。



図 1. 4 ポジションのホルダを目的のサンプルポジションにスライドさせて簡単に測定できます。

ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カスタムコンタクトセンタ

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

DE87961846

アジレント・テクノロジー株式会社

© Agilent Technologies, Inc. 2022

Printed in Japan, March 28, 2022

5991-2199JAJP